



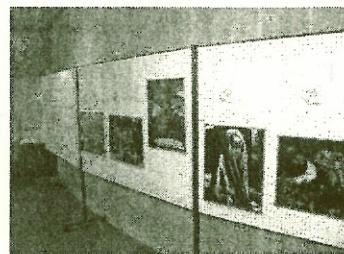
平成27年度 山梨プランチの啓発事業

山梨プランチは、平成27年度も県民の方々に人権感覚の意識を持ってもらうために、様々な啓発活動を行っていきます。差別や偏見が悪い事だと言うことは全ての人が理解しているのですが、差別や偏見、いじめがなくならない所に問題の難しさがあります。同和問題をはじめとして、差別と偏見に至っては、まだまだ根強いものが残っており、特に同和問題については、一部の人たちの事として、大多数の人々は関心を持たないところに、啓発の難しさがあります。それには考えられる様々な方法をまずやってみる事に徹しなければなりません。

山梨プランチとしては、同和問題における就職・職場環境、結婚などの相談業務をはじめとして、次の啓発活動を行っていきます。

人権啓発パネル展

山梨県と甲府市との共催により、命の大切さを訴えるパネル展を県内十数ヶ所において開催します。そこで多くの方に、世界での子供たちの悲惨な状況な写真や、人権移動教室を受講した小中学生の人権作文を読んでいただき、そのパネル展を見に来ていただいた各人の心の中に、差別や偏見について感じ、人権の意義に理解を深めていただき、他人の人権についても尊重する行動が現れるような人権感覚の涵養をはかっていきます。

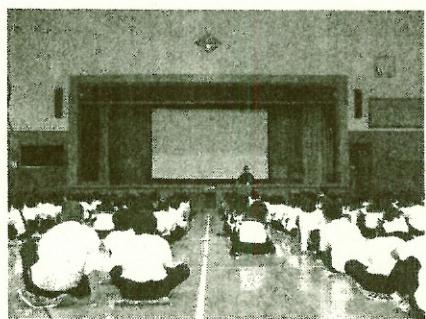


昨年度のパネル展

人権移動教室

国連NGO横浜国際人権センターの杉藤会長が講師となり、神奈川県をはじめとして山梨県内の小中学生たちにも、人権について理解してもらうために、わかりやすい内容で人権移動教室を行っています。

移動教室の中で杉藤会長は、児童生徒たちに「自分が幸せになるためには、どのような考え方で毎日の生活をすればよいか。」というテーマを子供たちにわかりやすく教えている。それは難しいけれども一つしかないと。「他人を大切にする考え方になりきること。人を大切にする、人に親切にする、人にやさしくする。」このことは、誰でも皆、言葉としては知っている。しかし、大切にするという言葉が相手に伝わらなければ意味がない。それには伝えるための行動を起こすことが必要だと、子供たちに伝えています。



また、行政機関と協働で市民向けの講演会や、行政職員を対象とした研修を行い、人権意識の高揚に努めています。

昨年度の人権移動教室

差別や偏見を解決するためには、各人の人権意識の高揚を促す事が最も重要であり、全ての人々が人権感覚を磨く事でしか解決する事が出来ないと思います。今後もたゆまず啓発活動に打ち込む事を目指して活動を続けていきます。

このような活動を続けていくことで、一人ひとりの心に訴え、すべての人々が個人として尊重され、平和で豊かな社会の実現のため活動を続けていくことで、幹を太らせ、枝葉を茂らせるような事業展開を今後もおこなって行きます。

国連NGO横浜国際人権センター・山梨プランチ

代表 横山 隆史（全日本同和会山梨県連合会会長）

〒400-0831 甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1階 Tel 055-243-8563